

年間計画表 (高校生・3期制)

大阪学芸高

校

学年

年

氏名



家庭教師のトライ
個別教室のトライ

年間行事	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
イベント		期末テスト	夏休み	体育祭	文化祭	中間テスト	期末テスト	冬休み	学年末テスト	卒業式		GW	中間テスト
トライ 三者面談	■中間テストの結果を踏まえ、夏休みまでの計画を作成 ■おおまかな受験校について相談			■夏休みの学習進度を踏まえ、冬休みまでの計画を作成 ■志望校を確定させ、志望校別の傾向対策の計画を作成			■学習進度によって面談を随時実施 ■状況を見ながら受験校の相談を随時実施						
受験イベント		オープンキャンパス	大学別模試	マーク模試	センター試験出願	センター直前模試	私立大出願	センター試験	私立大入試	後期入試	国公立大前期入試	マーク模試	
		マーク模試	記述模試	AO・推薦入試								記述模試	

学習プラン	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
-------	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----

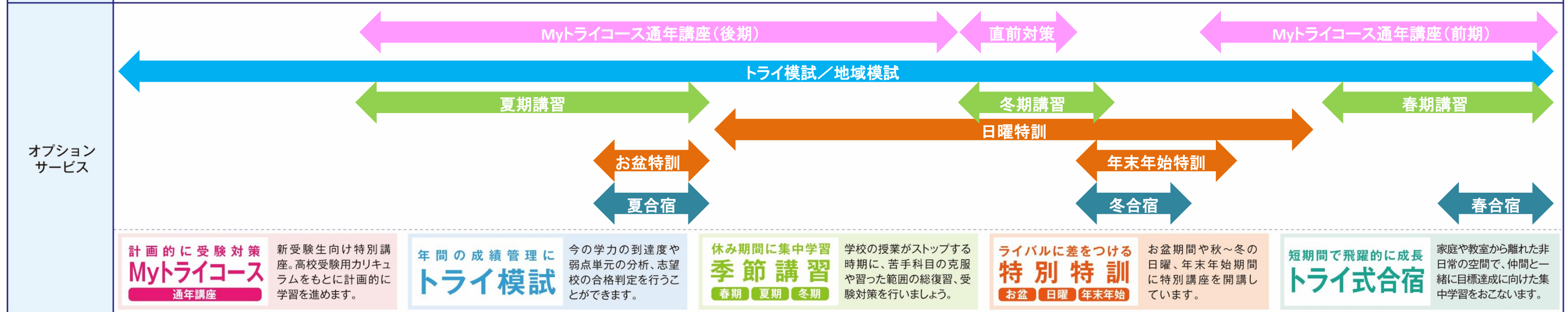
カリキュラム	定期テスト対策 / 評定対策											
	評定対策(高3の1学期まで)			私大公募入試対策				センター対策				
	弱点単元総復習・実戦力養成				私大一般入試対策 / 国公立2次試験対策							

コメント

生徒の在籍コースにより、レベルの違いがかなり大きい。国公立を目指す、選抜特進コースから私大文系を目指す進学コースと幅がかなり広い。特に警戒すべきコースが、特進理数、特進の各コースになる。これらのコースは生徒自身がかなり自身を過大評価している傾向にあるので、3年生になったときに現実を見て落胆するケースが多い。また、校内で進研模試を実施しているため、これで満足している生徒も多数いるため、しっかりすべきことを伝える必要あり。

学校で行う夏休みの補習等は内容はかなり濃い印象。ただし、濃いがゆえにわからなくなっている生徒もいるので、夏期講習等で綿密なスケジュールリングを組む必要あり。

公募の対策はもちろんだが、なぜその大学を志望するのか等をしっかり確認する必要あり。公募で合格を取り、そこで第一志望を受けずに終わる生徒もいるため、滑り止めとはいえ、そこでいいのかをよく確認する必要あり。



<p>計画的に受験対策 MyTライコース 通年講座</p> <p>新受験生向け特別講座。高校受験用カリキュラムをもとに計画的に学習を進めます。</p>	<p>年間の成績管理に トライ模試</p> <p>今の学力の到達度や弱点単元の分析、志望校の合格判定を行うことができます。</p>	<p>休み期間に集中学習 季節講習 春期 夏期 冬期</p> <p>学校の授業がストップする時期に、苦手科目の克服や習った範囲の総復習、受験対策を行いましょ。</p>	<p>ライバルに差をつける 特別特訓 お盆 日曜 年末年始</p> <p>お盆期間や秋～冬の日曜、年末年始期間に特別講座を開講しています。</p>	<p>短期間で飛躍的に成長 トライ式合宿</p> <p>家庭や教室から離れた非日常の空間で、仲間と一緒に目標達成に向けた集中学習をおこないます。</p>
---	---	---	---	--

■通年可能なオプションサービス

<p>トライ式 医学部合格</p> <p>医学部受験に特化したトライ独自のコースです。合格するための効率的な受験戦略とトライ式学習法をもとに、トライのプロ家庭教師が、無駄のない指導を行います。</p>	<p>難関大受験合格コース</p> <p>ハイレベルな受験に勝つための特別対策コースです。難関大受験専門のコンシェルジュによるサポートと、志望校の受験対策に的を絞ったカリキュラムで、第一志望合格を目指します。</p>	<p>Try IT</p> <p>永久0円でいつでもどこでも学習できる映像授業です。中1～高3の定期テスト対策に必要な主要科目を、6,000本以上の授業と充実した演習問題で学習できます。</p>	<p>MyTライコース</p> <p>「映像授業」と「コーチ」と「自分」でどんどん進められるコースです。マンツーマン授業と組み合わせることで、効率よく学習を進められ、自ら学習する習慣も身につきます。</p>	<p>トライ式高等学院</p> <p>一人ひとりの夢を実現する通信制高校のサポート校です。専門知識を持った教員が不登校に悩むお子さま一人ひとりと向き合い、学習面や精神面をサポートします。</p>
--	---	--	--	--

備考

※詳しくは教育プランナー・教室長までお尋ねください。